

プリズム

一筋の光を七色の虹に変える、人は皆プリズム



CONTENTS

- 表紙 「本当の気持ちに出会う時」基金フォト部門応募作品
- P2, 3 わくわくマイルーム
- P4 特集 私たちの「わくわく」ができたよ!
- P5 つむぐーお心主義実践日記ー
- P6 ブレークスルー
- P7 こちら明星学園通り一丁目
- P8 輪・和・わ! インフォメーション

表紙写真紹介

昨年度より「本当の気持ちに出会う時」基金が設立され、前号でフォト部門の大賞が発表されました。今号では惜しくも大賞を逃した作品をご紹介します。

わくわく

マイルーム



こんにちは! 僕は渋谷修巳です。
オシャレをしたりDVDを見たり、好きなことをして過ごしているよ。
お笑いが好きで「ドリフ」や「バカ殿」が大好きなんだ～
夢はバカ殿の舞台を見に行ってお腹を抱えて笑うこと!!

僕が絵本を作りました! 題名「えがおのたね」
僕の大好きな物がたくさん詰まった絵本だよ。
大好きな「タイガーマスク」のページや「月組の仲間」とのページ…。
絵本の完成パーティーも職員さんとお店でやったんだ。



お仕事も毎日頑張ってるよ。お仕事が終わった後に、仲良しの小野さんとお話する時間が僕は好きなんだ!!
小野さんも僕と一緒に笑いが好きだから話が弾むんだ～



タイガーマスクも大好き。
自分の好きなことをしている時間、幸せだな～



今日のファッション怎么样?自分で選んで買ったんだよ!おしゃれでしょ?



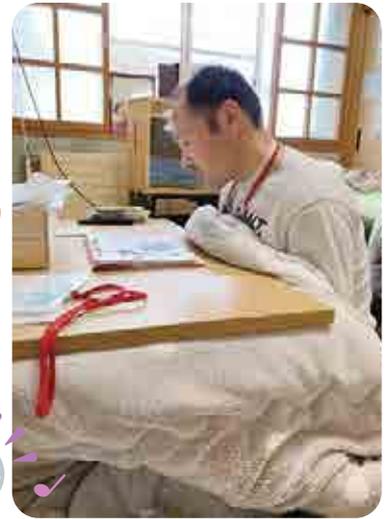
伴走者の声

オシャレをしたい、絵本を作りたい…たくさんやりたい事を教えてくれる渋谷さん。渋谷さんの笑顔に元気をもらっています。これからもたくさん一緒に笑えたらいいなと思います。

担任 宮下 朋



こんにちは。三石知彦です。
歌を歌ったり料理をする事が好きなんだに。そんな僕のことを紹介するよ!



作業は、水やりをしとるんな。菜園で野菜を作って、収穫した物はやっぱりおいしい!こんなにとれたんな!



歌が好きだから、夢プランでCDを作ったんだ!もう2枚も作ったに。去年は出版記念に、普段お世話になっている職員やあんちやを招待してカニ鍋パーティーをしたんな。みんなで食べる鍋は美味しかったなあ。次のCDはどんな歌を収録しようかな…。

地域の料理教室にも通つとるんだに。毎月参加する事を楽しみにしとるんな。いろんな料理出来るようにレパートリーを増やして、職員ともいろんな料理作りたいなあ。



伴走者の声

CD出版、菜園、料理、やりたいことが沢山ある知彦さん。1つ1つ実現していく姿、とても素敵だと思います。これからいろいろな事に挑戦して、楽しい毎日になるように応援しています。

担任 伊井 祐人



お母さんの祭壇にお参り
いつも、お空の上から応援してもらつとるんだに。新しい挑戦をする時、不安な事がある時は、お母さんに手を合わせて見守ってもらいます。



特集

私たちの「わくわく」ができたよ！

宙組 正村美千枝

明星ではアートや音楽療法などの余暇活動の充実に取り組んできました！
ランドデザインの中で、余暇活動スペースが欲しいな！と計画して、今年の春「わくわく」が完成しました！



大好きな職員と一緒に料理をして誕生日会！！

自分にとって大切な人と一緒に過ごす特別な時間。他からの刺激もなく、自分が主役になれるこの環境がメンバーさんにとっては素敵な時間になっているようです。



誕生日ケーキづくり



餃子づくり



おにぎりづくり



夏にはアート夏フェスタ2019というアートと音楽のお祭りをします！これを読んでいるみなさんも、一緒にアート活動に参加しませんか？



宮入さんのアートでは各クラスからアートの好きな方が集まって思い思いに好きな物の絵を描いています。

今まで絵を描いたこともなかった人が、大好きな車やバイクの絵を細部まで見事に描いて、みんなに褒められたり、アート展に出展したりすることが自信になって、イライラすることが無くなって穏やかに生活できるようになったり、アートの力はすごいです！



つむぐ

お心主義実践日記

生活支援員
中澤 福雄



自分らしく生きたい

今回のお心主義実践日記は星組の小幡進さんです。
自分の気持ちを伝えたいと思ってもすぐに行動に移せなくて気持ちが不安定になってしまったり、伝えたいのに伝えられなかったり…。なかなか自分に自信が持てず「嫌われているかも…」「皆に迷惑なんじゃないか…」そんな思いをずっと持っていました。でもいいところもたくさん！みんなの事をよく見ていて、頑張ってる待っていてくれたり、仲間の心配をしたりととても優しい人なんです。

沢山の経験を経て少しずつ自信がついてきた小幡さん。「カッコよくなりたい」と教えてくれました。カッコいいってどんなイメージかな？そんな相談をしていく中で「大人な自分」がかっこいいと本人の気持ちも強く、外出でかっこいい服や、帽子を買ったりしました。そんな中でも白のジーンズはお気に入り！！「似合っているよ」と褒めてもらうと嬉しくて！！嬉しそうに笑っている小幡さんはとっても素敵です。その気持ちを家族や職員も応援していきました。



そんなある日、本人から新たな気持ちが出てきました。
クラスの女性メンバーがお化粧をしているとそのメンバーさんの事を本当は引っ張りたくないけど引っ張ってしまったり…。職員もまさかとは思いますが、「小幡さんもして欲しい？」と聞いて、化粧を試みるとまんざらでもない様子。「僕もして欲しい」という気持ちが強くなってきました。



「髪を染めたい」「ワックスを付けて髪を縛って欲しい」「スカートが履きたい」「化粧をしたい」と教えてくれました。

男だって女の子の格好をしたいって方いますよね。そんなニーズに対して「かわいいね！」「似合っているよ！」と話すときこニコして嬉しそうな小幡さん。今の姿を認める事が、小幡さんそのものを認める事に繋がっています。



BREAK THROUGH

ブレイクスルー

私を変えたあの日、あの瞬間

『支えられ続け、たくさんのことを学んだ日々』 虹組 古瀬 英男

私が明星学園に入社し、15年という月日が経ちました。この15年というものがつかえ、その時その時は長いようで、振り返ればあっという間だったと感じますが、あの時は…などと気持ちがよみがえります。

それもメンバーさんとのお付き合いがあったからこそかと思えます。いろんな方と出会い、その中でも印象深く、忘れる事のないエピソードをご紹介しますと思います。

～出会いと別れ…いつまでも～

明星学園に入りMさんと出会った。職員が出来ない事には厳しく私は何度も「違うな！」と怒られた。しかし、とても会話が大好きな彼女。私はたくさんの話を彼女から聞かせてもらい、「そうなんだね」と聞いていた。たくさん話を聞く事で彼女は私を頼ってくれるようになった。そんな中、クラス異動。彼女は離れる事が悲しく泣いてくれた。どこにも行かないでという感じで、怒って私の履いていたスリッパを隠してしまう事があった。私もいろいろな思い出が走馬灯のように出てきて共に泣きながら「お別れするのは寂しいね。でもまた会えるから」と話をするとそのスリッパを返してくれた。そんな彼女とのお付き合いはクラスが変わってからも、今でも2人だけのお話の時間があります。手紙をくれたり、今でも大好きと慕ってくれる姿をととても嬉しく思い、今の私の支えになっています。



～お前、ちゃんと俺の相手しろよ～

大きな声を出し激しく体が動いてしまうJさんとの出会いがありました。彼は私に対し、「お前、本当に俺の事を分かろうとしているのか？優しいふりして本気かよ。優しいふりしてるだけだろ。俺の人生と向き合えよ。」と伝えてくれ優しさとは何かを考えさせてくれました。その時私は優しいばかりではなく、きちんと本気で向き合う事を彼に伝えました。その言葉は彼に向けた言葉かもしれませんが、私の周りにいる人に対しても同じ事だったかと思えます。優しいだけではダメ。本気で向き合う・支えるという事が大事なんだという事をJさんから学ばせてもらいました。そんな彼とは何度かのクラス異動で昨年再会、そして担任をしました。彼は以前とは変わり車椅子生活ですが、一緒に気持ちを聞き出したり、何かをしたりと向き合う事が出来ました。そんな彼との関係で「優しさ」「向き合う姿勢」など改めて自分を見直す事ができ、今の自分自身になっているのかと思えます。

私たちがメンバーさんを支えないといけません、メンバーさんが私達を支えてくれる事・職員自身に気づかせてくれる事があります。自分も変わり相手も変わる。この明星学園、メンバーさん・職員などたくさんの方がいる環境でこれからも成長し続けていきたいと思えます。

大きな声を出し激しく体が動いてしまうJさんとの出会いがありました。彼は私に対し、「お前、本当に俺の事を分かろうとしているのか？優しいふりして本気かよ。優しいふりしてるだけだろ。俺の人生と向き合えよ。」と伝えてくれ優しさとは何かを考えさせてくれました。その時私は優しいばかりではなく、きちんと本気で向き合う事を彼に伝えました。その言葉は彼に向けた言葉かもしれませんが、私の周りにいる人に対しても同じ事だったかと思えます。優しいだけではダメ。本気で向き合う・支えるという事が大事なんだという事をJさんから



支援員プロフィール★古瀬 英男

平成16年6月入社。雪組勤務から始まり、平成18年4月より虹組、星組の勤務を経て、平成31年4月より虹組リーダーとなり、現在に至る。勤続14年。相談支援専門員。





「おねしょの理由」

明星学園・第二明星学園 総園長 宮下 智

「おねしょー夜尿」、小さい頃であれば誰でも経験のある出来事です。小学生になっても毎晩のようにあるようなら、ちょっと心配、泌尿器系の病気も含めて、真剣な検討が必要なのかもしれません。が、年令を重ねた後（5才以上）の、まれにある「おねしょー夜尿」だったら、その時の本人の気持ちを推し測るヒントをくれる大切な行動となります。

明星学園では、「おねしょー夜尿」は、心の中で分離不安が高まった時に生じる身体反応であると考えています。明星学園で暮らす方々は、皆大人の年令になっ

親子水入らず家族旅行



※写真はイメージです
記事との関連はありません

た方ですから、大人になってからの「おねしょー夜尿」の原因を考える時、重度の知的障がい者であることの身体的な未熟さを原因の一つであると考えなくてはならないのはもちろんですが、明星学園で生じるエピソードの数々は、その身体的な条件よりも心理的な背景の方がはるかに大きいことを教えてくれています。

Aさんは、20才を過ぎた頃、今までずっと飲んで来た「みそ汁」が実は嫌いだったことをご両親に伝え、それをご両親に承認してもらい、「みそ汁」を飲まなくてもよくなった時から「おねしょー夜尿」が止まりました。自閉症で味覚に障がいのある方にとって、「みそ汁」は私たちの想像以上に「しょっぱかった」に違いありません。

ずっと美味しそうに？飲んできた「みそ汁」を止めることは、ご両親に怒られる、嫌われる気持ちを生じさせたのでしょ。分離不安の高まりによって「おねしょー夜尿」が生じ、両親の承認という安心を得て、親とのつながりを再確認できたことで「おねしょー夜尿」が止まったと考えることができます。

Bさんは、40才を過ぎた頃、今まで全くなかった「おねしょー夜尿」が始まりました。その頃、Bさんは、今までご機嫌で参加していた運動会などの行事に、今ま

で通り参加するのか、勇気を出して参加しないとするのかを悩んでいた時期でした。というのは、もちろんみんなと楽しく過ごすことは大好きな彼女なのですが、自閉症の障がいがあるがゆえに、行事のタイムスケジュールの理解が困難であったり、運動障がいにより歩行時のわずかな段差でさえも怖いことで常に緊張感高く移動しなくてはならない状況だったのです。タイムスケジュールの進行や段差に躓くたびに大声が出てしまうBさんにご両親も苦慮していたに違いありません。Bさんの「おねしょー夜尿」は、ご両親に行事には参加したいところだけ参加するを伝え、承認をいただいたことでピタッと止まりました。ご両親が来園する行事にフル参加をしないという決心を伝えることは、Bさんの分離不安を強烈に高めたのでしょ。

さてCさん、生まれてこのかたずっと坊主頭だったヘアスタイルを変えたいと考えたときから「おねしょー夜尿」が始まり

家族写真



※写真はイメージです
記事との関連はありません

ました。実はCさんの実家は、お寺です。坊主頭に決別することは、ご両親との縁を切るくらいの決心が必要なことだったのでしょ。相当の分離不安の高まりだったことが想像できます。CさんもAさんやBさんと同じように、ご両親の承認を得ることで「おねしょー夜尿」は少なくなっていきました。

親の期待を背負いながら生きてきて、その期待を裏切るような自己選択をしようとするとき、分離不安は高まるのですが、それは、私たち定型発達の方であっても、重い知的障がいのある方々であっても変わらない真実なのです。「ことば」によるコミュニケーションツールを持たない彼らは、それを身体的な症状として私たちに伝えてくれます。親を乗り越えることが自立の一部だとしたら、「おねしょー夜尿」は、今こそ自立のチャンスが巡ってきていることを教えていると考えることができます。

輪・和・わ! インフォメーション

わくわく 運用開始しました!!

特集ページでもお伝えしましたが、日中活動スペース「わくわく」が完成しました。

4月1日より運用開始しております。

また、事務所もわくわく内へ移転いたしました。



♡♡♡結の街メール♡♡♡

寄贈

- 紙と包装材料「株式会社中村」様からトイレットペーパーを学園とグループホームに合わせて2112ロール寄贈していただきました。



ありがとうございました、
心より御礼申し上げます。

2019年度(4月~6月) 明星学園・第二明星学園 苦情・虐待に関する通報事案

①苦情

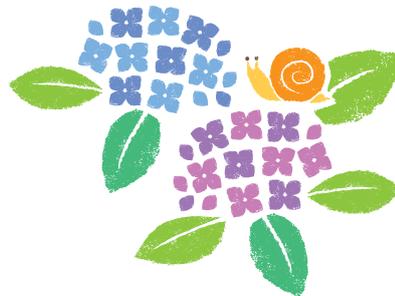
明星学園：0件 第二明星学園：0件

②人権侵害・虐待を疑わせる通報

明星学園：0件 第二明星学園：0件

③園内虐待防止、人権侵害等防止に関わる取組

- ・虐待防止委員会の設置
- ・人材育成委員会による定期的課題提供の実施
- ・園外研修会への参加
- ・園内研修会の実施
- ・各クラスで人権擁護、虐待防止に関わる強化週間の設定



社会福祉法人 明 星 会

障害者支援施設

明星学園 (生活介護事業)(施設入所支援事業)

第二明星学園 (生活介護事業)(施設入所支援事業)

〒399-2561 飯田市駄科2250

TEL 0265-26-9456 FAX 0265-26-9094

ホームページ <http://www.myojo-gakuen.or.jp>

メールアドレス myojo-gakuen-iida@clock.ocn.ne.jp

明星保育園

〒395-0807 飯田市鼎切石3928

TEL 0265-24-8020 FAX 0265-24-8008

ホームページ www.myojujou-hoikuen.com

メールアドレス myojujou-408@juno.ocn.ne.jp

北方日の出ホーム

〒395-0151 飯田市北方61-7 TEL 0265-48-8070

北方のぞみハイツ

〒395-0151 飯田市北方68-7 TEL 0265-48-0885

みんな幸せになりたい
あなたも私も